



小さな苗に大きな実りを託して
永野小学校田植え体験

日高町政 3期目の所信



※全文は町ホームページに掲載。

3期目の4年間は、わが国の総人口減少時代の環境下、地方創生という全国自治体共通の課題に対し、「オールさつま」で継続した取組をひとつずつ確実に推進してまいります。

さつま町長 日高政勝

町政運営3つの姿勢

1. 誠実で公正かつ透明性の高い町政
2. 住民視点・現地現場主義による対話と協働の町政
3. 効率とスピード重視の町政

戦略目標 ① 本目

未来を担う子どもたちを産み育てやすい環境の町

出会い・交流

若者の出会い・交流の機会を増やすため、「婚活サポーター」の増員や民間団体・企業間での出会い交流事業などの支援を行います。

子ども支援課

妊娠期から子育て期まで様々なニーズに対応する窓口のワンストップ体制として「子ども支援課」を設置します。

子育て専門相談員

「子育て専門相談員」を設置し、健診や子育て相談等に対し一貫して受付・助言・情報提供を行う切れ目ない支援体制の充実を目指します。

こころとり支援事業

男性の不妊治療費に対する助成を新たに加えます。

子育て支援

産後ケア事業や2か月児がいる家庭への訪問等の支援を行います。保育料のさらなる軽減に努めるとともに、放課後児童クラブの拡充を行います。子ども医療費の無料化を18歳まで引き上げるよう準備を進めます。

療育支援

保育士の資質向上研修会や保護者との懇話会を開催しながら、療育支援や障がい児支援対策を行います。

学校再編

平成31年4月の中学校再編へ向けて準備を進めます。第2次学校再編計画（案）も引き続き取り組みます。

学校教育

英語教育や特別支援教育などの充実に努めるとともに、ふるさと「さつま町」の教育的素材を活かした特色ある学校づくりを行います。

学校給食

地産地消による食育を推進するとともに、新たに学校給食に要する経費の一部を補助する取組を進めます。

図書の実

幼児への絵本贈呈に加え、親への育児本の贈呈、各図書室の本の充実に努めます。

薩摩中央高校

本町唯一の高校の生徒確保や振興・発展のため、通学費や寮費、資格取得等に対する助成を引き続き実施します。

奨学資金貸付制度

制度の拡充と奨学資金返済に対する新たな支援制度の創設に向けて取り組みます。

戦略目標 ② 本目

高齢者が安心して幸せを 実感できる暮らしの町

相談窓口体制の充実

分かりやすい窓口体制にするため、高齢者福祉を担当する「高齢者支援課」と、障がい者福祉や保健医療分野を担当する「保健福祉課」に改編します。

高齢者福祉

地域見守りネットワーク事業のさらなる充実を図ります。早い段階からの介護予防の推進や総合事業における生活支援サービスの充実・推進に努めます。

健康寿命の延伸

アンケート調査を行い、健康さつまポイント事業に取り組みます。特定健康診査の受診率目標を70%に定め、特定保健指導事業と合わせた効果的な取組を進めます。ころばん体操教室は、平成30年度までに50か所700人以上の参加を目指します。

公共交通対策

公共交通網形成計画を新たに策定し、町民が気軽に利用できる公共交通体系の構築に努めます。

安全・安心

学校や地域サロンを活用し、幅広い年代層へ交通安全や防犯対策の啓発に努めます。悪質な訪問販売等の消費者被害への相談業務の充実を図るため「消費生活相談員」を配置し、相談窓口の強化に取り組みます。

戦略目標 ③ 本目

元気な暮らしの町 住みやすい町

担い手支援

J A北さつまと担い手育成支援室をワンフロア化し、開設されたJ A中央会「担い手・法人サポートセンター北薩事務所」及び県のさつま町駐在等と連携し、担い手農家を支援します。

重点品目の推進

生産技術の向上と生産基盤の拡大のため「営農専門指導員」を新たに設置し、重点推進品目や拡大推進品目を中心に、さらなる推進を図ります。

さつま牛

畜産クラスター事業等の大型事業を導入し、生産基盤の拡大を図るとともに、優良雌牛の保留・導入事業等による増頭対策を推進し、子牛生産地の維持・拡大を図ります。全国和牛能力共進会への取組と、次期鹿児島大会に向けた基盤づくりに努めます。

6次産業化

新商品の開発も含め1次産物としての流通だけではなく、農産物の加工品など付加価値をつけた流通販売を促進し、農家所得の向上に努めます。

さつまの宝

さつまだけのこの一大産地づくりを推進するため、竹林改良や作業道の整備に取り組むとともに、竹材の買取単価への補助も引き続き行います。

農地の集積・集約化

農地中間管理事業による担い手等への農地の集積・集約化を行い、生産性向上と耕作放棄地防止に努めます。

鳥獣被害対策

猟友会会員を加えた新たな「鳥獣被害対策実施隊」を設置し、捕獲等を含めた総合的な対策を推進します。

林業の再生

各種団体等と連携し、森林資源の再造成の確保、森林の公益的機能の維持増進を一体的に推進します。事務事業の円滑な執行のため「地域林政アドバイザー」を設置します。

商工振興

商業活性化と消費拡大を図るため、プレミアム商品券発行事業、歳末感謝セール事業、商店街イベント助成及び店舗整備事業を引き続き行います。新規参入事業については、再チャレンジ事業者にも支援内容を拡充します。

街路灯・防犯灯

商店街のイメージアップと景観保持を図るため、街路灯の整備や維持経費の軽減を行います。防犯灯を含めたLED化や補助率の見直しを検討し、地域の負担軽減に努めます。

防災行政無線

デジタル化により、戸別受信機を全戸に配置し、確実な情報の伝達が行われるよう引き続き整備を進めます。

観光振興

川内川かわまちづくり事業によるインフラ整備や、伊佐市と連携して設立

した観光DMO（※1）「株式会社やさしいまち」の事業を展開します。ソラシドエアとの包括連携協定による「美」と「浪漫竹」をキーワードとした観光メニューづくりや、SNS（※2）等を活用した情報発信に努めます。来年のNHK大河ドラマ「西郷どん」に向けたイメージアップ戦略に取り組みます。

北薩広域公園

歴史ゾーンは、宗功寺墓地の国史跡指定に向けた取組を進めながら、山城としての虎居城が体感できる公園の早期完成に向けて県へ要望します。

ごみの分別

可燃ごみを「生ごみ」と「その他可燃ごみ」に分別し、リサイクル率の向上を図りながら、クリーンセンター等の延命化に取り組みます。

人口減少対策

転入者や新婚世帯の賃貸住宅家賃の一部助成制度を創設します。若者世帯に特化した分譲区画の設定や、ハウスメーカー等による低家賃の若者向けアパートの建設などに取り組みます。

雇用促進

積極的な企業誘致に努めるほか、町内新卒者や雇用企業等への助成及び転入者の就労支援を促進するための助成制度を創設します。

空家対策

所有者が適切に管理することを基本に、危険家屋の解体撤去補助や、空家等住宅リフォーム助成など空き家情報バンクと連動した取組を行います。

戦略目標 ④ 本目

質の高い 行政サービスの町

職員の資質向上

行政サービスのさらなる向上を実現するため、職員研修制度の積極的な活用により職員の意識改革に取り組み、職員の資質向上を図ります。

公共施設のあり方

公共施設等総合管理計画の基本方針に沿い、各施設の機能を維持しつつ、次世代に負担を残さない効率的かつ効果的な施設の管理に努めます。学校跡地は、地元と協議を重ねながら有効な活用策を検討します。

事務事業の外部評価

新たに「外部評価委員会」を設置し、町民視点による事務事業の評価・検証に取り組みます。

コンビ二収納

本年4月から開始したコンビ二収納について、休日や夜間にも対応できることなど利便性の周知啓発に努めます。

財政の健全化

財政健全化の継続した取組を進め、将来にわたり安定した行政サービスの提供に努めます。行財政全般における事務事業の効率化はもとより、選択と集中を念頭に積極的に推進します。

（※1）地域と協同して観光地作りを行う法人

（※2）コミュニティ型のウェブサイトに及びネットサービス

さつま町とソラシドエア 包括連携協定を締結

● 運航終了！ ありがとう「ひっ翔べ!さつま号」

さつま町と株式会社ソラシドエアは、航空機機体活用プロジェクト「空恋」を実施し、本町をアピールするロゴやさつまるちゃんがラッピングされた航空機「ひっ翔べ!さつま号」を、平成 28 年 3 月 19 日から平成 29 年 6 月 1 日まで運航しました。

全国の空を 2,591 回飛び回り、318,457 人が搭乗した機内では、観光や移住定住パンフレットの設置や、機内誌「ソラタネ」で特集を掲載するなど、本町を大いに P R しました。

● さらなるPRに向け動き出しました！

5 月 12 日、町長応接室で本社との包括連携協定締結式が行われ、高橋洋社長と日高町長が協定書を取り交わしました。今後は、観光や地域産業、教育の振興、災害時の物資や人員の輸送等について連携を強化していきます。

今年度は、さつま暮らし体験ツアー、SNS 等を活用した情報発信、ホテル舟を活用した旅行商品を展開していきます。



①ひっ翔べ! さつま号 ②機体に描かれたさつまるちゃん
③機内誌ではさつま町を特集 ④エプロンもさつま町仕様

さつま暮らし体験ツアー

6 月 3 日から 5 日まで、さつま暮らし体験ツアーを開催しました。首都圏在住で移住を検討している 30 人の応募者の中から、2 組の夫婦を含む 8 人がソラシドエアを利用して本町へ。農家民宿に 1 泊、さつま体験宿^{ハウス}に 1 泊しながら、薩摩切子や竹細工などの伝統工芸体験、地域住民や先輩移住者と地元の食材を使った郷土料理を囲み、交流をしました。

参加者は「温泉のある暮らしがしたい」「都会でサラリーマン生活をずっと続けることになんとなく疑問がある」など、移住に対する様々な考えを持っており、ツアーを通じて移住を検討していただくきっかけとなりました。



SNS等を活用した情報発信

5 月 23 日から 24 日にかけて、株式会社 Morning Labo の協力のもと、首都圏で影響力のある女性誌の読者モデルや、ソラシドエアの客室乗務員など 6 人がさつま町を訪れました。「浪漫竹^{ろまんちっく}」をキーワードに、温泉、薩摩切子、焼酎、ホテルなど本町の「美」の魅力を発信するため、こだわりの写真を SNS に投稿。20・30 代女性をメインターゲットに情報を発信しました。

本町では、女性目線で町の魅力を切り取り、P R してもらう方法は今まで少なく、消費者自身がメディアになる新しい情報発信のかたちです。投稿された記事はフェイスブックやツイッター、インスタグラムなどで「# かぐや姫旅」と検索してみてください。



町体育協会役員を紹介 さらなるスポーツ振興を目指す

町体育協会評議員会において、今年度の体育協会役員に、会長に福満隆徳さん（柏原・新任）、副会長に木下賢治さん（中津川・再任）と下市真義さん（時吉・新任）、理事長に小椎八重廣樹さん（宮之城屋地・新任）が選任されました。任期は平成 30 年度までの 2 年間です。

また、今回退任された前会長の小牧紘一さん（宮之城屋地）、前副会長の下大迫次男さん（神子）、前理事長の舟倉武則さん（宮之城屋地）は、町体育協会発足時から 12 年間役員を務められ、町のスポーツ振興に大きく貢献されました。



（左から）選任された下市さん、福満さん、木下さん、小椎八重さん

さつま町の食品加工者にフォーカス②

広めたい！美味しいさつま



「薩摩西郷梅生産組合」

薩摩西郷梅生産組合で 1 番若手の二之方翔さん。平成 24 年に入社し、現在は 2 次加工調味梅作りの責任者です。

生梅の販売とその梅を使った様々な味の梅干しや梅ジャム、梅シロップなどの加工品作りを行っています。6 月中旬から 7 月初旬が梅の最盛期で、この時期になると西郷梅を求めて県内外の至るところから問い合わせが続きます。お客様からは「この梅を食べ始めたら他のものには変えられなくなった」とご好評いただいております。生産者も大切にしたい丁寧なもののづくりを行っていき、購入率が低い若い世代に求められるようなデザインにも力を入れていきたいと考えています。お中元など贈り物にいかがですか。

知事と語る車座対話開催 町民の声を県政に届ける

6 月 10 日、役場本庁^{みたその}で三反園知事と区公民館の代表者や農業、商業、観光、子育てなど幅広い分野で活躍されている町民 25 人との車座対話が開催されました。これは、県民の生の声を県政に活かすため、全市町村で開催されるもので、本町は県内 18 市町村目の開催。各団体が抱える課題などへの解決策について要望や質問を行い、知事は一人一人に対して丁寧に回答されました。

参加者は「知事が身近に感じられて、話の内容も分かりやすかった」「知事の県政に対する熱い思いが伝わってきた」と感想を話されました。



直接対話できる貴重な機会に活発な質問がなされました

あなたのそばの直売所

町の自慢が揃ってます！

「宮之城ちくりん館」



平成 14 年に開業し、現在は年間 25 万人を超える来客者数を誇る、JA 北さつま運営の直売所。町内外の幅広い地域からお客様が来られます。

直売所からの オススメ情報！

町内産のたけのこを使ったハンバーガーやピザ、餃子などのテイクアウトフードの充実や、薩摩川内市と連携した水産物の販売イベント、レストランでの地産地消の強化を予定しています。6 月中旬からはさつまるちゃんグッズの販売も開始。今年度から就任したサングラスがトレードマークの南隆治店長のもと、精力的に活動しています。



幻 川内川の初夏の風物詩 幻想的な光が川を舞う

5月11日から27日まで、奥薩摩のホタル舟が運航されました。春先の寒さから例年より1週間ほどホタルの出現が遅く、運航期間前半はホタルの姿はまばらでしたが、後半になるにつれ徐々に増えていきました。参加者の中には「ここが日本で一番ホタルが出る所と聞いてやって来ました」と話される方も。わずかな期間しか見られないホタルの淡い光が作り出す、はかなくも美しい光景が広がりました。



幻想的な光に囲まれ、ゆっくりと川を下るホタル舟（奥薩摩）

ホタルのほかにも、よさこいや歌も魅力の一つ（二渡）



また、5月13日から6月4日まで、二渡ホタル舟の運航が行われました。恒例の黒毛和牛たけのこ丼付きの遊覧船も運航され、船上で食の魅力も楽しまれていました。5月20日にはホタルを見る夕べが開催され、よさこいチーム薩摩源氏螢の迫力ある踊りや、全日本歌唱力選手権で優勝の経験もある坪田俊一先生（盈進小）の美しい歌声が、訪れた人々を楽しませていました。

吹 最高峰の指導を体感する 奏楽セミナーを開催

5月21日、TAD鈴木吹奏楽セミナー in さつま2017が、宮之城文化センターで開催されました。今年で10回目となるセミナーには、町内外の小中高生吹奏楽部員など約550人が受講。日本人初のABA（アメリカ吹奏楽指導者協会）正会員の鈴木孝佳（タッド鈴木）さんを講師に招き、小中高生を対象とした初心者講習と、宮之城吹奏楽団をモデルバンドに、今年度の吹奏楽コンクール課題曲の講習会が行われました。参加者は、熱心にメモを取りながら指導を受けていました。



鈴木さんの指揮に合わせ演奏する受講生たち

優勝旗の横で賞状を持ちほほえむ有川さん



剣 盈進小1年の有川虎太郎さん 道大会で見事優勝飾る

4月30日、第21回剣聖宮本武蔵旗全国小・中学生剣道大会の小学1年生個人の部で、盈進小学校の有川虎太郎さんが優勝に輝きました。熊本県で開催され、同部門には57人が出場。有川さんは、剣道をしているお父さんの影響で、5歳のときに剣道を始めました。今後の目標を伺うと、「別の大会でも優勝したいです。これからも全部の練習をがんばります」と話してくれました。

こんにちは
保健師です

産後の子育て応援します



利用の状況

平成28年度は、平成29年3月までの出産予定者97人中82人の交付申請がありました。利用の多い保健サービスは、骨盤ケア、乳房ケア、育児指導の順で、べ利用回数は243回でした。

利用者の声

「産後2か月目になると自宅育児をするので不安や焦りもある」「自宅を訪問してのサービスは助かる」「里帰り先でも県内であれば利用できるのうれしい」「町内に助産所があるといいのに」「骨盤ケアで腰痛が落ちついた」などの意見がありました。

産後ケアとは

産後の身体回復や育児支援に関する指導を通して、地域の施設、制度、機関、人、サービスなどの社会資源やママ友とのつながりを深め、安心して育児ができる環境づくりをお手伝いするものです。

産後ケアの申請方法

役場本庁健康増進課で交付申請ができます。母子健康手帳と印鑑をご持参ください。

ぜひご利用ください

産後ケアは平成28年度から始まりました。県内では16助産所と委託契約しています。多くの方に里帰り先で利用していただける産後ケアを目指していきます。

■お問い合わせ先
健康増進課 健康増進係
(内線2143)

一人で悩んでいませんか？

かけがえのない一人一人の大切な命
みんなで守っていきましょう。

早めの受診で安心を！



肺がん検診を受けましょう

肺がんは、日本人のがん全体の死亡数の1位です。また、男性は10人に1人、女性は21人に1人がなっている身近な病気です（人口動態統計2015年）。しかし、無症状のうちに検診を受け、早期に治療すれば約8割が治ると言われています。肺がん予防には禁煙が最も重要ですが、年1回検診を受けて早期発見を心がけることも大切です。

■肺がんの症状
一般的な症状は、治りにくい咳、血痰、胸痛、喘鳴（ゼイゼイ、ヒューヒューといった呼吸音）、息切れ、嚔声（声のかすれ）、発熱など。

このような症状がある場合は医療機関を受診しましょう。喫

煙歴のある40歳以上の方は、特に注意が必要です。

■受診方法
2月に行った意向調査で「受診する」と回答した方には、受診票をお届けします。検診日に受診票を持って会場にお越しください。

■検診内容
問診、胸部エックス線検査

■料金
500円

■日程
受診票にはお住まいの公民会の会場名を記載しますが、ご都合の良い日時に受診ください。

■お問い合わせ先
健康増進課 健康増進係
(内線2144)

日付	時 間	会 場
7/18 (火)	9:00～10:00	久富木区公民館
	10:30～11:30	山崎地区公民館
	13:30～14:30	二渡清流館
7/19 (水)	9:00～9:30	泊野地区林業集会所
	10:00～11:30	平川宮農研修施設
	13:30～14:30	白男川紫陽館
7/20 (木)	9:00～10:00	船木農業構造改善センター
	10:30～11:30	宮之城ひまわり館
	13:30～15:00	宮之城保健センター
7/21 (金)	9:00～9:30	時吉ほたる館
	10:00～11:30	湯田区いきいき研修館
	13:00～13:20	柊野区公民館
7/24 (月)	9:00～9:50	鶴田中央公民館
	10:20～11:30	鶴田保健センター
	13:30～14:30	柏原地区集会施設
7/25 (火)	9:00～10:20	永野交流館
	10:50～11:30	役場薩摩支所
	13:30～14:30	中津川交流館
7/26 (水)	9:00～11:30	虎居地区公民館
	13:30～14:30	佐志交流館
7/27 (木)	9:00～11:30	求名交流館
	13:30～14:30	鶴田地区コミュニティセンター
8/5 (土)	9:00～10:00	役場薩摩支所
	10:30～11:30	鶴田中央公民館
	13:30～15:00	役場本庁

香 り高い新茶ができました

6月5日、本町産茶のPRと地産地消推進のため、町茶生産協会から新茶が贈呈されました。奥薩摩特有の霧の中で育ったお茶は、深みのある味わいと新緑の香りが特徴で、県内でも有数の優良茶として知られています。贈呈式ではJA北さつま職員による美味しいお茶のいれ方も披露され、新茶の豊かな香りが漂いました。いただいたお茶は来客時など、広くPRに活用します。



7kgの新茶が手渡されました

中 種子町の公民館長が来町

5月30日、中種子町野間校区の自治公民館長12人が来町され、白男川区における地域づくりへの取組について学習会が開催されました。特に、独居高齢者等の見守りや身の回りの手助けを行う白男川区高齢者おたすけ隊の活動について熱心に耳を傾けていました。ほかにも、区の夏祭りや小学校閉校後の運動会、泥んこパレーなどの取組についても活発な意見交換がなされました。



地域発展の為に様々な意見を交わしました

生 涯学習講座を開講

6月11日、平成29年度生涯学習講座合同開講式が宮之城ひまわり館で開催され、受講生約90人が出席しました。式では、町商工会青年部に所属する堀之内酒店3代目店主の堀之内力三さんが「焼酎文化の本質を探る旅」と題して講演。若い経営者の主張大会で九州代表として全国大会に出場された経験を交えながら、学ぶことの楽しさや大切さについて話されました。



参加者に向け焼酎への情熱を語る堀之内さん

薩 摩中3年生が高校見学

5月23日、薩摩中学校3年生16人が薩摩中央高校を見学しました。見学は各科の実習先で行われ、同高が誇る牛の飼育や、野菜や果樹の間引きなどを学習。福祉演習では高齢者体験などを通して、道具を工夫することで生活しやすくなることを体感しました。見学した生徒は「普段できない貴重な体験ができた。進路を選ぶ上で参考にした」と感想を述べました。



果樹の説明に真剣なまなざしの中学生たち

孫 の授業風景を見学

5月25日、佐志小学校で祖父母参観が行われました。来校する機会が少ない祖父母にも学習する姿を知ってもらいたいと、昭和63年から行っている特色ある取組です。今年は祖父母や保護者51人が各学年の授業を見学。2年生では授業のはじめに保護者とレクリエーションをし、おじいちゃんやおばあちゃんに見守られた子どもたちは、いつも以上に意欲的に学習に取り組みました。



祖父母たちがつくるトンネルをくぐる2年生

文 化センターに歌声響く

6月4日、宮之城文化センターで稼木美優さんと県内出身の若手歌手3人によるジョイントライブが開催されました。稼木さんの同級生をはじめ、たくさんの観客が来場し、4人の美しい歌声や楽しいトーク、ダンスに会場は盛り上がりしました。薩摩中央高校1期生の稼木さんは平成20年にメジャーデビュー。22年からは、本町の観光夢大使を務め、さつま町民音頭を歌っていただいています。



力強い歌声で観客を魅了した稼木さん

歯 図画・ポスターコンクール審査結果
と口の健康週間 受賞作品

5月25日、薩摩郡歯科医師会管内（本町及び薩摩川内市の旧川内市を除く地区）の小学生を対象とした「歯と口の健康週間」図画・ポスターコンクール審査会が行われました。今年は、25校から選抜された194点の作品が寄せられ、審査会で金賞1点・銀賞2点・銅賞3点ほか入賞作品が選ばれました。本町からの作品も数多く入賞しました。銅賞以上の受賞者は次のとおりです。

中津川小学校5年
米盛 凜さん求名小学校4年
満尾 美海さん町 スポーツ賞・社会体育功労者賞
のスポーツ振興に貢献された方々を表彰

5月15日に開催された、町体育協会評議員会において、平成28年度に活躍された方々の表彰が行われました。町体育協会では、スポーツ振興を目的として、各種大会で優秀な成績をおさめられた方や社会体育の振興に貢献された個人・団体を表彰しています。（敬称略。学校は平成28年度現在です。）

【スポーツ賞・個人】22人

★陸上：中須瑠菜（宮之城中）、甫立玲菜（環太平洋大）、市来智大、中須愛麻、西田風迦（盈進小）、戸田健太郎（流水小）、岸良美周（鹿屋体育大）、淵之上佑樹（第一工業大）、曾木大士朗（さつま町役場）★空手道：角井けせら（盈進小）★軟式野球：上村悠花（山崎中）、右田詩織（薩摩中）★バスケットボール：新改俊哉（れいめい高）、四元大貴、山崎涼雅（宮之城中）、富松湖太郎（盈進小）★剣道：今西楓（盈進小）★ゴルフ：今村美優（盈進小）★ウエイトリフティング：久留須壺彦、西良優摩、泉綾哉、大山司（薩摩中央高）

自然にふれあうグリーンアドベンチャーを楽しむ子どもたち

子 明日の郷土を担うさつまっ子を育てる
ども会リーダー研修会

6月3日から4日にかけて、町子ども会リーダー研修会が県立霧島自然ふれあいセンターで開催されました。町内の小学生39人が参加し、野外炊飯やグリーンアドベンチャーなど自然に関するグループワークを体験。研修を通し、子ども会の意義やリーダーとしての心構え、礼儀などを学びました。子どもたちからは「霧島の自然とふれあえたのでよかった」「今後の地区の活動に進んで参加し、リーダーとしてひっぱりたい」などの感想がありました。

【スポーツ賞・団体】4団体

★宮之城男子バレーボール部★鶴田中女子バレーボール部★山崎中女子バレーボール部★盈進排球団スポーツ少年団

【社会体育功労者賞】4人

★亀澤幸市（銃剣道協会）★田野公一（剣道連盟）★上圀一行（求名支部）★河野武雄（柏原支部）

※表彰要件は、県大会で優勝、九州大会及び全国大会で入賞、県代表として選抜、体育協会長が特に認めた方、社会体育の振興に貢献し一定の要件を満たす方などです。



様々な分野で活躍された受賞者の皆さん

大 鈴なりに実る町の特産品 つぶの薩摩西郷梅を袋一杯に詰め込んで

6月11日、薩摩西郷梅収穫祭が中津川地区の南高梅園と薩摩農産物加工センターで行われ、町内外から約100人が参加しました。例年は熟して自然にシートの上に落ちた梅を収穫していますが、今年は春先の寒さから成長が1週間ほど遅く、参加者たちは枝にたわわに実る梅を収穫しました。梅は子どもでも手の届く高さに実を付けているので「こっちに大きいのがいっぱいになっているよ」と家族をひっぱっていく姿も見られ、たくさんの親子連れも収穫を楽しんでいました。



収穫した梅は1kgあたり500円で販売

枝に実ったたくさんの梅から大きいものを見つけて収穫



収穫体験の後は、梅ジュースの試飲や梅干しなどの試食会も行われ、「ここに来たらこれを食べないと」と梅を練り込んだお菓子をほおぼる参加者も。

生産者の方は「数や大きさは例年並みだが、梅の実に黒く斑点がつく黒星病が無く品質が良い。収穫した梅は2、3日ほど置くと追熟するので、青梅は梅酒や梅干しに、完熟した梅はジャムにするなど、様々な食べ方で楽しんでほしい」と話されました。薩摩西郷梅は7月初め頃まで収穫予定。

町 文化財ボランティア・さつまガイドが説明の歴史を盈進小・佐志小が学ぶ

5月19日、盈進小学校6年生が、校区の史跡などを巡るウォークラリーを行いました。町のパンフレットを作るため、グループごとに現地に行って調べたことをまとめました。

また、校区内の魅力を知り関心を持ってもらうため、町文化財ボランティアの「さつまガイド」が協力。初めて知る内容や意外な事実に、子どもたちは興味津々。「宗功寺墓地の墓石の個性的な彫刻が印象的だった」「虎居城跡には柱が3,000本もあったことを初めて知った」などの感想がありました。



平田孫一郎生誕の地の説明に熱心にメモを取る児童（盈進小）

糸がとれるまでの工程を学びました（佐志小）



6月9日、佐志小学校では、かつて町の主要産業の一つであった養蚕・製糸の歴史を学ぶため、6年生がさつまガイドの方から話を聞きました。

町内で養蚕が盛んになったのは、西南戦争で東京の市ヶ谷監獄に収容された宮之城の人たちが、養蚕が有益であると聞いたことがきっかけだったことや、プラッセだいわ宮之城店がある場所はかつて製糸工場がありたくさんの従業員が働いていたこと、養蚕農家で使われていた道具のことなど、写真や実物を使った分かりやすい説明に子どもたちは聴き入っていました。

鮎 川の恵みに感謝を込めて まつりで笑顔はじける

6月4日、川内川漁業協同組合が主催する第11回川内川鮎まつりが二渡水辺公園で開催されました。

鮎まつりは、鮎の解禁に合わせ、川内川の魚と身近にふれあうイベントとして毎年開催され、今年は町内外から約2,500人の来場者でにぎわいました。毎年大人気の鮎の塩焼き体験では、用意された3,000匹がわずか1時間半程で完売する盛況ぶりで、香ばしく焼き上がる鮎に参加者は舌鼓を打っていました。

そのほかにもイベントは見所たくさん。山太郎ガニとも呼ばれるモクズガニの体験放流では、子どもたちがバケツに入ったカニをそっと川に放流し、岩陰に隠れる姿を見届けました。ニジマスのつかみ取りでは、すばしっこく泳ぐニジマスに悪戦苦闘。子どもたちは水しぶきをあげて走り回っていました。

また、防災を学ぶ場として、鶴田ダム管理所職員による流水模型を使ったデモンストレーションや環境保全の取組を紹介するパネル展示などがあり、参加者たちは水環境を守ることの大切さについて学びました。



①端に追い込んで捕まえるぞ ②はさまれないようにそーっとね ③じっくり焼いて骨まで食べられます ④鮎の焼き場也大盛況！ ⑤ダムの模型で分かりやすく説明

飼育委員の児童たちとヤギのペーターとハイジ（右）



鶴 おとなしいペーターとやんちゃなハイジ 田小にヤギ2匹仲間入り

6月6日、鶴田小学校で子ヤギとの対面式がありました。人権教育の一環として、ふれあいを通して児童に思いやりの心を育ててほしいと、島子修校長が知人から生後半ほどトカラヤギを譲り受けました。雄のペーターと雌のハイジの2匹で、飼育委員を中心に全校児童で世話をします。飼育委員の中國大貴さんは「早く学校に慣れて、みんなと仲良くできるようにお世話をしたい」と話してくれました。翌朝には、校長先生と一緒にペーターが登校する児童を外でお出迎え。今後も晴れた日に実施されます。

人 迅速な対応が命を救う 命救助で感謝状

5月24日、薩摩中央高校2年の大村隆貴さんが高齢男性を救助したことから、さつま警察署で感謝状の贈呈式が行われました。5月18日にジョギングをしていた大村さんが、エンジン音が聞こえるのに姿が見えないと不審に思い近づくと、農道から斜面を3メートルほど転落したとみられる運搬車とうずくまる男性を発見。すぐに自分の家族に連絡し、安全な場所へ避難させたことにより男性は一命をとりとめました。大村さんは「頭が真っ白になったがすべきことはできた。実感はわかないが良かったです」と話されました。



とっさの判断で人命を救った大村さん

図書室へ行こう!!

Let's enjoy Reading



「どくしょてちょう」使ってま～す

図書室では、ご希望の方に「さつまるちゃんどくしょてちょう」をお配りしています。なかには、1冊達成されて2冊目をもらいに来館される方もいます。「どくしょてちょう」を利用されている方々に使い方を教えていただきました。みなさんも自分なりに工夫して使ってみませんか? (ご本人の了承を得て掲載しております。)



こんや かいとくん(7歳)

どくしょてちょうをうめたくて、たくさん読みました。そのうちに自分の好きな作家さんがわかってきて、今度はその作家さんの本を読むようになりました。

はじめは、音読だったのが読みなれてくると、もく読もできるようになりました。

今までは、学校の音読カードに書いていましたが、どくしょてちょうを使うようになり、うまっていくのが楽しになりました。今までに借りたことのない本を借りた時に書いています。

I. Kちゃん(8歳)

英語絵本の読み聞かせ 参加者募集

県国際交流協会の「英語絵本の読み聞かせ」が開催されます。県国際交流員のクエク・インヤンさん(シンガポール出身)が絵本の読み聞かせをしてくださいます。絵本を通して英語にふれあう良い機会です!参加してみませんか?

- ・開催日時 7月30日(日) 午後2時から1時間程度
- ・場所 屋地楽習館
- ・対象者 3歳～小学校3年生の子を持つ親子
- ・募集期間 7月10日(月)～7月20日(木)
- ・応募方法 電話にてお申し込みください(先着15組) 社会教育課社会教育係(内線2531)

おしらせ

おはなしの部屋スペシャル開催します

と き: 7月15日(土)
午前10時から
ところ: 鶴田中央公民館

夏のお話をたくさん用意してお待ちしております。



オススメの 新着本

※紹介したものの以外にもたくさん本が入っています! 詳しくは各図書室へお尋ねください。(出版社の了承を得て掲載しております。)

【こども図書館～えほんの森～】



ええたま いっちょう!

くすのき しげのり 作
吉田 尚令 絵
(岩崎書店)【絵本】

どろだらけのボールを拾って、交番へ届けた男の子。やさしいおまわりさんとの出会いが男の子の心を成長させてくれるお話です。

しろさんとちびねこ

エリシャ・クーバー 作
椎名 かおる 訳
(あすなろ書房)【絵本】

ひとりてくらすねこのしろさんのもとへ、ある日、ちびねこがやってきて…



【鶴田中央公民館図書室】



いつも心の中に

小手鞠 るい 作
(金の星社)
【ヤングアダルト】

くらべてなるほど! こうじのくるま

(交通新聞社)
【絵本】



【屋地楽習館図書室】



嫁をやめる日

垣谷 美雨 著
(中央公論新社)
【一般】

カルパッチョ! カルパッチョ!

旭屋出版編集部 編
(旭屋出版)【一般】



【お問い合わせ先】・教育委員会 社会教育課 ☎53-1111(内線2531)・こども図書館～えほんの森～ ☎57-1202
・鶴田中央公民館図書室 ☎53-1111(内線4412)・屋地楽習館図書室 ☎53-1994

人物探訪

④

神田橋 耕内 (1845～1924)



神田橋耕内氏は宮之城郷求名村に生まれ、14歳の時、宮之城郷屋地村の宇都宮耕造氏のもとで学び、主に文学を修めました。23歳の時、相良次太夫氏を隊長とする私領4番隊から戊辰戦争に出陣し、江戸鎮台が設置されると、御親兵(近衛兵)として宮中警護にあたりました。

明治3年には求名に第18郷校(盈進小学校の前身)の手習所(求名小学校の前身)が設立され、神田橋氏は教員としてその教育にあたりました。

明治10年の西南戦争では、相良氏を小隊長、藤田彦右衛門氏を分隊長とする46番隊の半隊長として、出水・水俣進撃のため紫尾山へ向

〜企画展を開催中〜
9月24日まで宮之城歴史資料センターにて夏季企画展「西南戦争140年 さつま町と西南戦争」を開催中。この機会にぜひご来館ください。

知って得する

突然そんなハガキが届いたら…

エッ、「民事訴訟」? 「差押え」?



第38回

安心安全で暮らしやすい町 さつま町
声を掛け合い、見守り合い、みんなで消費者トラブルを防ごう

最近「民事訴訟管理センター」というところから、不審なハガキが届いたという声や相談が寄せられています。ハガキには次のように書かれています。「あなたが利用した**契約会社(運営会社)**から**訴状が提出**されました。連絡がなければ**給料差押え**や**動産、不動産物の差押え**をします。裁判取り下げの相談は当方へ」という内容で、「**取り下げ最終期日**」と電話番号も記載されています。



①対処法、絶対!に電話しない。

訴訟などの重要な通知は、ハガキで来ることはありません。通常は、裁判所から特別送達という形で封書で届き、契約先、商品・サービス名、金額が記され、異議申し立て(請求に不服な場合、申し出る)の機会もあります。

②気になること、不安なことがあれば、役場の相談窓口へ電話する。

「民事訴訟」や「差押え」などの言葉に驚いて、動揺してしまう方も多そうです。まずは落ち着いて、相談しましょう。

このようなハガキは10数年前にも出回り、個人情報漏れを不安視する声が多く聞かれました。

老若男女、みんながターゲットに! スマホ、携帯の架空請求

サイト利用料や登録料などの架空請求の相談が、年齢や性別を問わず増えていきます。最近の特徴は、有名企業や有名サイトの**サポートセンター**や**相談室**を名乗るものです。請求内容に全く身に覚えのない場合は、「こんな請求はおかしい」と気付けますが、中には不安になって次のように考える場合もあるようです。

- ・無料サイトを見たことと関係があるかもしれない。
- ・大ごとになる前に支払ってしまおう。
- ・家族の誰かが利用したのでは?

②対処法、絶対!に相手に電話をしたり、支払ったりしてはいけません。

電話すると名前や住所など、まだ相手が入手していない個人情報などを巧みに聞き取られる恐れがあります。一度支払ってしまうと追加の請求が来ます。まずはご相談ください。

■相談窓口のご案内(相談無料・秘密厳守)

・電話相談の場合 ☎(53) 1111
(内線2284)
・来庁の場合 ↓ 役場2階商工観光課商工振興係へ(エレベーターもあります)
・土日の相談は消費者ホットライン ☎188(さつま) 泣き寝入りはいややへ

お知らせ



健康診査日程

【7・8月分】

- 乳幼児健診・健康相談
- 1歳7～8か月児 (H27・11生) 健診 7月19日(水) 午後0時30分～午後1時 受付(宮之城保健センター)
 - 7～8か月児 (H28・11生) 育児相談 7月21日(金) 午前9時～午前9時30分 受付(宮之城保健センター)
 - 3歳児 (H26・5生) 健診 7月26日(水) 午後0時30分～午後1時 受付(宮之城保健センター)
 - 2歳3か月児 (H27・4生) 歯科健診 8月3日(木) 午後0時30分～午後1時 受付(宮之城保健センター)
 - すくすく相談 8月4日(金) 午前9時～午前10時 受付(宮之城保健センター)
 - Hugくみるーむ (2か月児とママのための育児相談) (H29・5生) 8月8日(火)

午前9時45分～午前10時 受付(宮之城保健センター)

■4か月児

(H29・3生) 健診 8月9日(水) 午後0時30分～午後1時 受付(宮之城保健センター)

■母子健康手帳交付

7月24日(月) 午後1時30分～午後3時 受付(役場本庁2階 会議室A)

8月7日(月) 午前9時30分～午前11時 受付(役場本庁2階 会議室A)

※妊娠届出書 健康保険証・マイナンバーカード・印鑑をお持ちください。

■むし歯予防の日(フッ化物塗布)

7月19日(水) 7月26日(水) 8月3日(木) 午後3時～午後4時 受付(宮之城保健センター)

■「えほんの森」身長・体重測定

8月25日(金) 午前10時～午前11時 受付(こども図書館 えほんの森) 健康増進課 健康増進係 (内線2144)



シルバー人材センター 新規入会説明会

町シルバー人材センターでは、新規会員募集の入会説明会を毎月第3火曜日に実施しています。

人生の豊富な知識と経験を活かし、生活のお手伝いや地域・まちづくりに寄与され、生涯現役社会の実現と生きがいの一助とされた方は、一緒に働きませんか？

特に、就業ニーズの高まっている女性会員を大募集中です。

参加希望の方は事前に電話でお申し込みください。当日参加も可能です。

■日時

7月18日(火) 午前9時～午前11時30分

■会場

シルバー人材センター

■対象者

60歳以上の町民

■お問い合わせ先

町シルバー人材センター ☎(52) 3363



保険証の更新があります

国民健康保険被保険者証及び後期高齢者医療保険被保険者証の有効期限は、平成29年7月31日までです。

新しい保険証の発送時期 7月中旬頃、原則として簡易書留郵便で住民票の住所地にお送りします。

届いた保険証は確認を！ ・住所、氏名、生年月日などに誤りはありませんか？ ・保険証は「1人に1枚」です。加入者がすべてそろっていますか？

・誤記、誤配がありましたら必ずお知らせ願います。

■注意

・国民健康保険と後期高齢者医療の保険証は、別々にお送りします。

・保険証では、有効期限の切れた保険証の回収に努めています。期限の切れた保険証は、8月1日以降、保険係窓口へ返却くださるようご協力ください。窓口返却が困難な場合は、ご自身の個人情報等が含まれていますので、各自で細かく裁断し処分してください。

■制度の見直しについて ・70歳以上の方は、平成29

7月は「社会を明るくする運動」

強調月間です

毎年7月を強調月間として行われる「社会を明るくする運動」は、すべての国民が犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、明るい社会を築こうとする法務省主催の全国的な運動です。昭和26年から始まり、今年で67回目を迎えます。犯罪や非行のない地域をつくるために、一人一人が考え、参加するきっかけをつくることを目指し、街頭キャンペーンやテレビ放映による広報など、様々な活動が展開されます。安全で安心して暮らすことのできる明るい町づくりに皆様のご協力をお願いいたします。

■お問い合わせ先

福祉課 福祉係 (内線2134)



児童扶養手当

■対象者

・母子、父子家庭の方
・父または母と生計をともにしていない児童を、父または母にかわって養育している方
・父または母が一定の障がいの状態にある家庭の児童を養育している方

※これまで公的年金を受給する方は児童扶養手当を受給できませんでしたが、児童扶養手当法の一部改正により、平成26年12月以降は年金額が児童扶養手当額より低い方は、その差額分の手当を受給できるようになりました。

■1月あたりの支給額(所得制限があります)

【本体額】
・全部支給 42,290円
・一部支給 42,280円

【第2子加算額】
・全部支給 9,990円
・一部支給 9,980円

【第3子加算額】
・全部支給 5,990円
・一部支給 5,980円

・全部支給 3,000円
・一部支給 3,000円

特別児童扶養手当

■対象者

精神または身体に障がいのある20歳未満の児童を養育する父もしくは母または父母以外で養育している方 ※障がいを理由に公的年金を受けることができる場合や、児童福祉施設に入所している場合は支給対象となりません。

■1月あたりの支給額(所得制限があります)

・1級(重度障がい児) 51,450円
・2級(中度障がい児) 34,270円

ひとり親家庭

医療費等助成制度

健康保険給付の高額療養費と付加給付を除いた医療費の自己負担分に対して助成する制度です。

■対象者

・母子、父子家庭の親が18歳以下の子を養育している場合
・父母のいない18歳以下の子 ※助成を受けるには事前登録が必要です。

8月は現況届等が必要です

※児童扶養手当・特別児童扶養手当・ひとり親家庭医療費等助成制度は、8月が現況届・所得状況届の時期となっています。該当者には、封書で通知しますので、指定の期日内に届出をお願いいたします。

■お問い合わせ先

福祉課 子育て支援係 (内線2133)

危険家屋の解体・撤去費用を助成します

平成31年度まで、危険家屋の解体及び撤去に係る費用の一部を助成します。

■対象家屋

居住その他で使用していない住宅で、周囲に危険を及ぼす恐れがあり、主要構造部分が朽ちるなど、使用することが不能であるもの。

※住宅と同時に解体する場合は、付属する倉庫及び車庫なども対象となります。

■対象者

町内にある危険家屋の所有者など

■対象工事

解体撤去費用が30万円以上の工事。ただし、家財道具や機械等の処分など、解体撤去に関係しない費用は除きます。

■補助金額

補助対象工事に要する費用の3分の1に相当する額。ただし、30万円が上限です。 ※町では空家リフォーム補助や賃貸制度(空き家情報バンク)で空家対策に取り組んでおります。

■申込み・お問い合わせ先

企画財政課 企画係 (内線2224)

今月の納税など

・固定資産税第2期
・国民健康保険税第1期
・後期高齢者医療保険料第1期
・介護保険料第1期

【納期限7月31日】

■お問い合わせ先 税務課 収納係 (内線2113)



心配ごと相談所

毎週木曜日 午前10時～正午 宮之城ひまわり館

■お問い合わせ先

町社会福祉協議会 ☎(52) 1123

5月の火災・救急情報



火災

◆発生件数 2件
◆内訳 林野 2件
◆出動件数 4件
運んだ人 4人

救急

◆出動件数 92件
運んだ人 83人
◆内訳 病 45件 39人
交通事故 9件 9人
その他 38件 35人



さつま町デザイン 竹コースター

(2枚セット)



広報さつまにお便りをお寄せくださった方の中から、**5名様**にプレゼント。たくさんのご応募お待ちしております。

応募方法

はがきに、住所、氏名（ふりがな）、年齢、性別、電話番号、ペンネーム（記入のない場合は実名で紹介）を記入し、次の宛先までお送りください。

〒895-1803
さつま町宮之城屋地 1565-2
さつま町役場 広報さつま 行

【応募締切】7月31日（月）当日消印有効

※個人情報の取扱い
ご記入いただいた個人情報は、お便りのご紹介・賞品発送以外の目的では使用しません。

広報紙をご覧になった感想や今後取り上げてほしい記事、皆さんの身の周りで起こった出来事、イラスト、写真など、たくさんの方の声を聞かせください。



真っ白な花を咲かせたソバ畑（6月9日撮影）

去年種をまいたソバがたくさん採れると主人と楽しみにしておりましたが、天候のせいか一粒も収穫できませんでした。ところが、今になってソバ畑一面に真っ白な花を咲かし

ナスとは思えない形ですね。どう育ったのか過程が気になりますね。（秘書広報係・濱島）

今まで見たこともない珍しいナスが自宅の畑でとれました。とても大きくてびっくりしました。（税所ナミ 女性）



お便り紹介

※お便りありがたうございました。文章は、紙面の都合上、添削させていただく場合があります。

（関東永野会出席者）



5月21日、東京都目黒区にある三州郷土館で開催された、第20回を記念する関東永野会に全国から120名が出席しました。懇親会では、薩摩中央高校卒業生の榎木美優さんによる歌謡ショーや、バンド演奏、地元特産品の販売で盛り上がりました。永野からも上別府裕人公民館長ほか6名が出席し、出郷者と永野の近況を語りながら故郷を懐かしみました。

キレイなソバ畑、近所の皆さんも楽しめたと思います。今度は収穫もできるといいですね。（秘書広報係・濱島）

て近所の方々もビックリしております。今は花を楽しんでいるところです。（咲 65歳女性）

表紙の写真説明

永野小学校5・6年生による田植の撮影に行きました。写真は青空の下、子どもたちと共に校長先生や保護者も一列に並んで丁寧に植えていく場面。子どもたちに「カメラマンさんの通った所、苗が浮いてる〜」と怒られ、泥だらけになりながらも撮影しました。（愛甲）



薩摩中央高生の花が役場玄関を彩る



5月22日、薩摩中央高校の生徒たちが心を込めて育てた花が役場に寄贈されました。色とりどりのサルビアやマリーゴールドなどが役場本庁正面玄関に飾られ、来庁者を明るく出迎えました。

国民年金

年金相談（要予約）

年金加入記録や受給手続き（老齢年金・遺族年金請求）などについての移動年金相談所を開設します。

申込みの際に、相談者氏名（旧姓）・配偶者氏名（旧姓）・基礎年金番号・連絡先・相談内容等をお知らせください。

◎必ず相談時間を確認（予約）し、予約した10分前にはご来場ください。◎受給手続きの方は、事前に「ねんきんダイヤル」で必要書類をご確認ください。

■当日必要なもの
・本人確認書類（免許証等）
・代理の場合は、委任状と委任を受けた方の本人確認書類（免許証等）

※委任状は所定の様式があります。日本年金機構ホームページからダウンロードするか、川内年金事務所、役場本庁町民係、各支所町民福祉係までお問い合わせください。

・ねんきんダイヤル ☎0570(05)1165
（一般の固定電話からは、市内通話料金でご利用いただけます。）

・川内年金事務所 ☎0996(22)5276
（自動音声案内①→②）
・日本年金機構ホームページ
<http://www.nekin.go.jp/>

相談日時

7月19日（水）から
8月8日（火）まで
午前10時から
午後3時30分まで

相談会場

役場本庁1階
相談室B

申込期間

7月19日（水）から
8月1日（火）まで

■申込み・お問い合わせ先
町民環境課 町民係
（内線2123）

年金請求書の
手続き漏れは
ありませんか？

老齢基礎年金を受け取るのに必要な期間（受給資格期間）が「25年」から「10年」に短縮されることになりました。日本年金機構では、これまで

に対象となる方に黄色の封筒（A4サイズ）をお届けしています。



制度の開始は、平成29年8月1日（最も早い年金のお支払いは平成29年10月）です。まだ請求手続きをされていない方は、川内年金事務所、役場本庁町民係、各支所町民福祉係までお問い合わせください。

お問い合わせ先

・川内年金事務所 ☎0996(22)5276
（自動音声案内①→②）
・町民環境課 町民係
（内線2123）



6月子牛せり市結果 期日：6月8日（木）～9日（金）（消費税抜き、売却分）（単位：頭・円・kg）

性別	頭数	総売上高	最高価格	平均価格	平均体重	前回比（対5月分）
めす	253	194,279,000	1,500,000	767,901	287	31,435円安値
去勢	331	272,685,000	1,298,000	823,822	318	73,590円安値
合計	584	466,964,000	1,500,000	799,596	305	56,258円安値



広告

出水法律事務所

弁護士 米田圭吾（鹿児島県弁護士会所属）

鹿児島県出水市昭和町3-24

0996-79-3535

初回の相談料は
1時間まで無料です

月曜日～金曜日 午前9時30分～午後5時まで

相続、離婚、借金、労働、交通事故、その他幅広い分野を取り扱っております。お困りのことについて、お気軽にご相談ください。まずは、お電話でご予約ください。

広告

祝 開院 尾形歯科医院



設計・施工：株式会社シンケン



とくどめ はるか
徳留 遥佳 さん
山崎中学校3年



人の役に立つ介護福祉士になりたい

私は将来、介護福祉士になりたいです。

それは、1年生の時に福祉体験活動で老人ホームに行き、介護に関する仕事をさせていただき、食事や入浴の介護を体験したことがきっかけです。

また、小さい頃から曾祖母や曾祖父ともよく接してきましたので、お年寄りの笑顔を見ながら、人の役に立つような仕事をしたいと思うようになりました。

高校は薩摩中央高校の福祉科に進学し、夢の実現を目指したいです。



竹紙を使用しています
（竹パルプ10%配合）

休日在宅医

7 月

9日	薩摩郡医師会病院	☎53-0326
16日	ますざき医院	☎57-0010
17日	小緑内科	☎52-1676
23日	溝口整形外科	☎52-4668
30日	さくらクリニック	☎53-1451

8 月

6日	宮之城病院	☎53-0180
11日	立志病院	☎55-9119
13日	薩摩郡医師会病院	☎53-0326

休日当番薬局

7 月

9日	青空薬局	☎52-0101
16日	ぎんざ薬局求名店	☎31-6500
17日	かぐや姫薬局	☎29-3301
23日	ヘルシー薬局	☎21-3739
30日	ヘルシー薬局	☎21-3739

8 月

6日	ふなき薬局	☎29-3281
11日	フタヤ薬局	☎59-2033
13日	青空薬局	☎52-0101

わたしたちの町

推計人口による

人 口	21,471人（ -24人）
男	9,998人（ -7人）
女	11,473人（ -17人）
世帯数	9,472世帯
転入	40人
転出	36人
出生	5人
死亡	33人
（平成29年6月1日現在）	
（ ）は前月対比	

※休日在宅医や薬局は、都合により変更になる場合があります。受診の際は、医療機関に電話で確認してください。町のホームページでも紹介しています。